

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 中国財務局長

【提出日】 2022年8月12日

【事業年度】 第27期（自 2021年5月1日 至 2022年4月30日）

【会社名】 株式会社アスカネット

【英訳名】 Asukanet Company,Limited

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 松尾 雄司

【本店の所在の場所】 広島県広島市安佐南区祇園3丁目28番14号

【電話番号】 082-850-1200（代表）

【事務連絡者氏名】 専務取締役CFO 功野 顕也

【最寄りの連絡場所】 広島県広島市安佐南区祇園3丁目28番14号

【電話番号】 082-850-1200（代表）

【事務連絡者氏名】 専務取締役CFO 功野 顕也

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
（東京都中央区日本橋兜町2番1号）

## 1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2022年7月29日に提出いたしました第27期（自 2021年5月1日 至 2022年4月30日）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2 【訂正事項】

### 第一部 【企業情報】

#### 第3 【設備の状況】

##### 1 【設備投資等の概要】

#### 第7 【提出会社の参考情報】

##### 2 【その他の参考情報】

## 3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_を付して表示しております。

### 第一部 【企業情報】

#### 第3 【設備の状況】

##### 1 【設備投資等の概要】

（訂正前）

当事業年度におきましては、生産設備購入を中心に387,138千円の設備投資を行いました。

なお、当事業年度中は重要な設備の除却、売却等はありません。

（訂正後）

当事業年度の設備投資の総額は387,138千円であり、セグメントごとの設備投資について示すと、次のとおりであります。

なお、当事業年度中は重要な設備の除却、売却等はありません。

#### (1) フューネラル事業

当事業年度の主な設備投資は、コンピュータ機器やルーターなど画像処理に必要な設備を中心に17,484千円の投資を実施しました。

#### (2) フォトブック事業

当事業年度の主な設備投資は、印刷機や検査機器などフォトブックの製造に必要な設備を中心に257,411千円の投資を実施しました。

#### (3) 空中ディスプレイ事業

当事業年度の主な設備投資は、UV照射装置などASKA3Dプレートの生産技術開発に必要な設備を中心に97,497千円の投資を実施しました。

#### (4) 全社共通

当事業年度の主な設備投資は、社有車やコンピュータ機器の購入を中心に14,744千円の投資を実施しました。

第7 【提出会社の参考情報】

2 【その他の参考情報】

(訂正前)

(省略)

- (4) 自己株券買付状況報告2022年2月9日、2022年3月1日、2022年4月1日、2022年5月2日中国財務局長に提出

(訂正後)

(省略)

- (4) 自己株券買付状況報告2022年2月9日、2022年3月1日、2022年4月1日、2022年5月2日、2022年7月4日中国財務局長に提出